



令和5年11月1日

令和5年秋の火災予防運動を実施します

都民の火災予防意識の高揚を図り、火災及び火災による死傷者の発生並びに財産の損失を防ぐことを目的として、令和5年秋の火災予防運動を実施します。

「火災における死者低減対策の推進」をテーマに、死者が発生した住宅火災の主な原因である「たばこ・ストーブ・こんろ・コード」の防火対策や住宅用火災警報器の点検・交換の促進等について呼びかけてまいります。

また、関東大震災の発生から100年の節目であるこの機会を捉え、「震災時における初期消火の重要性」についても呼びかけてまいります。

1 実施期間

令和5年11月9日（木）から11月15日（水）まで

2 推進標語

目で確認 声出し確認 火の用心（令和5年度東京消防庁火災予防標語）

作者 岩崎 公瑠美（いわさき くるみ）さん（清瀬市在学）

3 推進要領

魔裟斗さんを一日消防署長に迎えての消防演習や魔裟斗さん出演による広報動画、東京消防庁公式アプリ等を活用した広報活動を推進します。

4 期間中の行事等

(1) 令和5年秋の火災予防運動 in 浅草寺（別紙参照）

一日消防署長に魔裟斗さんを迎え消防演習等を実施します。

(2) 各消防署での行事は東京消防庁マップをご覧ください。

<https://firemap.tokyo.dsvc.jp/>

5 その他

令和5年上半期の火災状況については「災害統計」下記をご覧ください。

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/saigai/toukei/r05/R5-2jyoukyou.pdf>

【簡易版】

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/saigai/toukei/r05/R5-2kanni.pdf>

問合せ先

（東京消防庁代 電話 3212-2111
広報課報道係 内線 2345～2349）

秋の火災予防運動の広報イベントについて

1 日時

令和5年11月8日（水） 8時20分から12時30分頃まで

2 場所

浅草寺（台東区浅草二丁目3番1号）

3 内容

都民の皆様には火災予防意識を高めていただき、火災の発生、火災による死傷者の発生及び財産の損失を防ぐことを目的として、イベントを開催します。

今回は、秋の火災予防運動ポスターモデルでもある魔裟斗さんを一日消防署長に迎え、仲見世通りにおける防火パレード及び浅草寺における消防演習を実施します。

なお、消防演習終了後には、一日消防署長に防火防災訓練も体験していただきます。

4 消防演習想定

首都直下地震により多くの避難者と火災が発生したとの想定で、浅草寺自衛消防隊、浅草神社自衛消防隊、二天門連合支部町会、日本堤消防団及び消防隊等が連携して避難誘導、消火活動及び救護活動等を実施します。

5 参加人数等

- (1) 参加人数 約300名（消防職員、消防団、自衛消防隊、演習協力団体等含む）
- (2) 参加隊 10隊
- (3) 統裁者 第六消防方面本部長 西原 健治（にしはら けんじ）
- (4) 指揮者 日本堤消防署長 山口 克己（やまぐち かつみ）

6 タイムスケジュール

時間	内容
7:30	報道機関受付開始
8:00	報道機関事前説明
8:20	委嘱状交付式
8:30	防火パレード開始
9:00	消防演習開始
9:20	一斉放水（計7口、浅草神社放水銃）
9:25	一日消防署長挨拶・消防総監挨拶・感謝状贈呈式
9:35	一日消防署長防火防災体験
9:50	一日消防署長囲み取材

7 その他

- (1) 取材を希望する社は、11月7日(火) 17時00分までに広報課報道係宛に別添えの申込書を使用して、電子メールまたはFAXで必ずお申込みください (houdou@tfd.metro.tokyo.jp)。
- (2) 会場は浅草寺となります。観光客等多くの通行人が行き交う場所なので、安全管理に細心の注意を払います。そのため、係員の指示に従っていただけない場合は、途中でも取材をお断りする場合があります。
- (3) 取材受付は、7時30分から行います。(場所は別函参照)
- (4) 事前説明は、8時00分から行います。(場所は別函参照)
- (5) 取材中は、各社自社腕章の着用をお願いします。
- (6) 駐車場の準備はありません。近隣のコインパーキング等を御利用ください。

